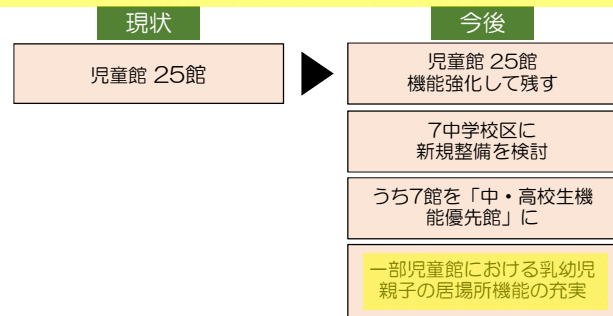
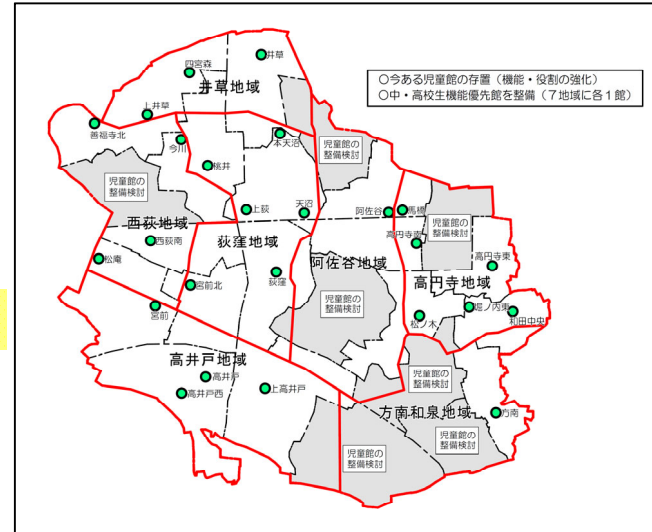


(1) 子どもの成長過程に応じた居場所づくり

すべての子どもを対象にした居場所

児童館

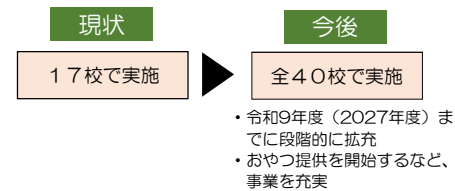
- これまでの児童館再編の考え方を見直し、**児童館を存置又は整備していきます。**
- 今ある25の児童館をすべて残し、**児童館の機能・役割を強化します。**
- 現時点で中学校区に児童館が無い地域（7中学校区）では、今後、他施設との併設や複合化を前提に、**新たな児童館の整備を検討します。**
- 児童館のうち7館（7地域に各1館）を「**中・高校生機能優先館**」に位置付け、中・高校生の居場所の充実を図ります。
- 近隣に子ども・子育てプラザがない区南西部の児童館2館で**日曜日開館を実施し、乳幼児親子の居場所の充実を図ります。**



小学生の居場所（主な取組項目）

放課後等居場所事業

- 令和9年度（2027年度）までに、**すべての小学校に段階的に拡充**していきます。
- 令和9年度（2027年度）の全校実施に合わせ、諸室の利用拡大や、**新たにおやつを提供を開始**するなど、事業の充実を図ります。



校庭開放（遊びと憩いの場事業）

- これまで、小学校内で放課後等居場所事業が実施された際は、日曜日・祝日の校庭開放を取り止める取扱いとしてきましたが、子どもや地域の声を踏まえ、**今後は、放課後等居場所事業が実施された場合でも日曜日・祝日の校庭開放を継続**していきます。
- 現在校庭開放を実施していない学校では、地域の実情等を踏まえ、実施方法を検討します。



学童クラブ

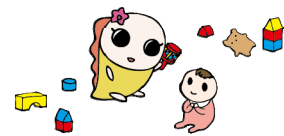
- 通所の安全面等を考慮し、引き続き、小学校内又は小学校近接地への整備を検討します。
- 放課後等居場所事業の拡充により、**成長段階に応じて安全・安心に過ごせる環境が全小学校に整うこと**から、令和9年度（2027年度）から、**利用対象を見直します。**（原則1～3年生及び障害等のある児童）
- 学童クラブ大規模化の課題を踏まえ、**150人程度を目安として、その規模を超える場合は、2クラブ相当の職員配置**をするなど運営面での充実を図ります。



乳幼児の居場所（主な取組項目）

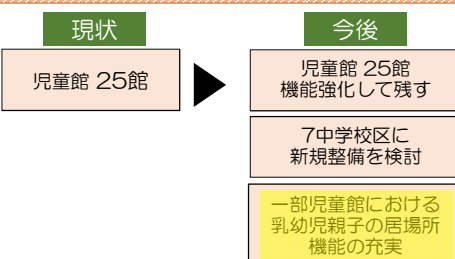
子ども・子育てプラザ

- 地域の子育て支援拠点として、乳幼児が遊びや体験に触れることができるイベントや保護者の子育てを支援するための講座・講習を充実していきます。
- また、必要な子育て支援サービスにつなぐ**利用者支援事業の充実**を図ります。



ゆうキッズ事業（児童館）

- 存置又は整備する児童館において、これまで実施してきた乳幼児親子向け事業（ゆうキッズ事業）を継続して実施していきます。
- 子ども・子育てプラザで培ったノウハウを取り入れ、乳幼児親子向けプログラムの充実を図ります。
- 近隣に子ども・子育てプラザがない区南西部の児童館2館で**日曜日開館**を実施し、乳幼児親子の居場所の充実を図ります。



(2) 公園等の一般区民施設を活用した子どもの居場所の充実

＜基本的な考え方＞

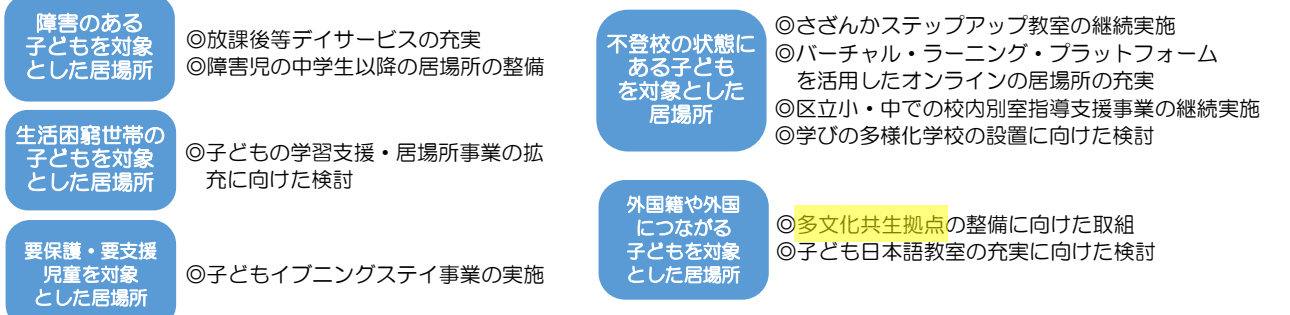
- 子どもが選択可能な多様な居場所を地域に増やしていくためには、子ども対象施設だけではなく、公園、図書館、集会施設、スポーツ施設といった既存の地域資源を活用する視点が必要不可欠です。
- 今回の意見聴取では、ボール遊びができる公園やスポーツ施設を求める声が多くあったほか、中・高校生を中心に、自習できるスペースの充実を求める意見が多く寄せられました。
- 今後、子どもの居場所の一翼を担っている公園等の施設において、今回多く見られた子どもの意見を聴きながら、可能な限り、子どもの居場所としての充実を図っていきます。



(3) 個別のニーズに応じた居場所づくり

＜基本的な考え方＞

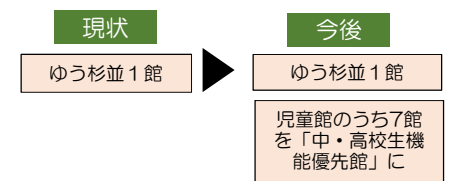
- 児童館などは、すべての子どもが利用しやすい環境となるよう、居場所の充実を図っていきませんが、一方で、子どもの個別のニーズに応じた専門的な支援を行う居場所づくりを進めることも大変重要な取組です。
- そのため、区では、以下の取組を行うことで、個別のニーズに応じた居場所づくりにも取り組んでいきます。



中・高校生の居場所（主な取組項目）

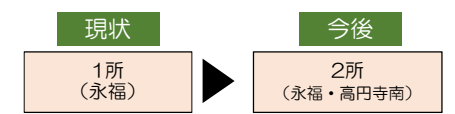
中・高校生機能優先児童館の整備

- 存置又は整備する児童館施設を活用し、**7地域に1館ずつ、中・高校生機能優先児童館を整備**します。
- 整備に当たっては、当事者である中・高校生の意見を聴きながら、機能の詳細を検討し、令和9年度（2027年度）から順次、移行していきます。



コミュニティふらっとでの中・高校生の居場所事業

- 令和7年（2025年）4月開設予定のコミュニティふらっと高円寺南で、**中・高校生世代が予約なしで優先的に、ラウンジや多目的室等を使用できる曜日・時間帯**を設けます。



中学校部活動

- 部活動指導員の配置や民間事業者の活用をしながら、教員ではなく地域が主体となり指導・運営を行う部活動を実施します。
- 一部の中学校で、複数校の生徒が1つの拠点に集う「拠点校方式の合同部活動」を実施します。
- 地域との連携を模索し、多様な地域クラブ活動の確保に向けた方策を検討します。

